

















面 談 記 録

平成 24 年 9 月 11 日  
担当課 基地対策課

市 長	副市長	部 長	次 長	参 事	副主幹	係
						
合 議 秘書広報課長 						
件 名	平成 24 年版防衛白書について					
日 時	2012 年 (平成 24 年) 9 月 11 日 (火) 13:50~14:30					
場 所	市役所市長応接室					
相手方 (出席者)	南関東防衛局 深澤企画部長、北原地方調整課地方協力確保室調整官 伊波横須賀防衛事務所長、田川横須賀防衛事務所業務課長 神奈川地方協力本部 辻本横須賀地域事務所長					
市 側 (出席者)	平井市長、小田副市長、平野経営企画部長、谷津経営企画部次長、佐藤基地対策課副主幹					
記 録 者	佐藤基地対策課副主幹					
内 容	<p>平成 24 年版防衛白書の説明のため、南関東防衛局 企画部長が来庁したもの。</p> <p>企画部長より防衛白書の説明 (別添資料)</p> <p>防衛白書説明後、市長より、共同使用の実現について引き続きのご協力をお願いした。</p> <p>部長からは、平成 25 年度予算について、共同使用に係る経費として、管理事務所等の建設に要する工事費等約 7 億円を概算要求しているとのことであった。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					

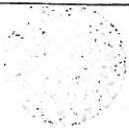







面 談 記 録

平成24年9月21日  
担当課 基地対策課

市長	副市長	部長	次長	参事	副主幹	係
						
合 議 秘書広報課長 						
件 名	南関東防衛局次長着任挨拶					
日 時	2012年(平成24年)9月21日(金) 10:00~10:30					
場 所	市役所秘書広報課応接室					
相手方(出席者)	青木南関東防衛局次長、菅原南関東防衛局総務課長補佐 伊波横須賀防衛事務所長、田川横須賀防衛事務所業務課長					
市 側(出席者)	小田副市長、平野経営企画部長、芳垣経営企画部参事、佐藤基地対策課副主幹					
記 録 者	佐藤基地対策課副主幹					
内 容	<p>南関東防衛局 青木信義次長が着任の挨拶のために来庁したもの。</p> <p>局次長：9月10日付けで着任した。池子の共同使用については、ご意見をお伺いしながら、お力になれるよう最大限努力したい。</p> <p>副市長：共同使用の実現に向けて市民の期待も高まっているところである。池子問題については長い歴史があるが、ようやくここまで来ることができた。今後とも協議の進展にご協力をお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					

面 談 記 録

平成 24 年 11 月 9 日  
担当課 基地対策課

市 長	副市長	部 長	次 長	参 事	副主幹	係
						
合 議 秘書広報課長 						
件 名	日米合同委員会合意（移設整備計画）の説明					
日 時	2012 年（平成 24 年）11 月 9 日（金） 15:00～15:15					
場 所	市役所秘書広報課応接室					
相手方（出席者）	南関東防衛局 本多企画部次長、渡辺調達部次長、恩田地方調整課基地対策室長、木佐貫調達計画課工事調整専門官、岡本地方調整課係長					
市 側（出席者）	小田副市長、平野経営企画部長、谷津経営企画部次長、芳垣経営企画部参事、佐藤基地対策課副主幹					
記 録 者	佐藤基地対策課副主幹					
内 容	<p>南関東防衛局 本多企画部次長及び渡辺調達部次長が、11 月 8 日の日米合同委員会合意について説明するため来庁したもの。</p> <p>企画部次長：</p> <p>本日は、昨日（11 月 8 日）の日米合同委員会で合意された、池子住宅地区及び海軍補助施設のユーティリティの移設整備について御説明するため伺った次第である。御承知のとおり、現在、池子住宅地区及び海軍補助施設においては、約 40ha の共同使用の実現に向け、管理事務所等の移設整備に係る調査・設計を行っているところであるが、管理事務所の移設予定地の調査を行った結果、地下に高温水管が埋設されていることが判明した。</p> <p>管理事務所の移設整備を行うためには、事前に当該屋外配管を切り廻す必要があり、平成 25 年度概算要求において切り廻し工事費等を要求していたが、今般、米側との調整の結果、今年度に前倒しして着手することが可能であると確認できたことから、昨日の日米合同委員会において、ユーティリティの移設整備の実施について合意されたところである。</p> <p>今回の日米合同委員会合意は、約 40ha の共同使用の実現を加速化させるものであり、当局としては、今後とも、共同使用の早期実現に向け最大限努力してまいりたいと考えている。</p> <p>副市長：</p> <p>共同使用に当たっての要件となっている既存の米軍施設の移設整備について、当初の予定を前倒しして着手することが可能ということで、共同使用の早期実現に向け、本市にとっても大変喜ばしいことである。米軍との調整等、着実に進めていただいていることに、感謝申し上げる。</p>					

内 容	<p>企画部次長： 今回、ユーティリティの移設整備について日米間で合意されたことから、今後、今年度を実施することも含め財務当局と調整を行うこととしている。</p> <p>副市長： 共同使用に係る三者協議についても、引き続き、ご協力をよろしくお願いしたい。また、現在作成中である「(仮称)池子の森自然公園基本計画」については、年内に素案を作成し、市民説明会を開催する予定となっている。本素案については、作成次第、三者協議会幹事会の場などで、国、米軍に対しても御説明させていただきたいと考えている。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
-----	--